

平成 29 年 2 月 28 日

公益社団法人企業メセナ協議会主催「This is MECENAT 2017」の

対象活動の募集開始について

3 月 1 日から、企業や企業財団等による優れたメセナ（芸術・文化振興による社会創造）活動を認定する「This is MECENAT 2017」の公募を開始します。

文化庁では、公益社団法人企業メセナ協議会との連携の下、同協議会が主催する「メセナアワード」の一環として、平成 15 年度から「文化庁長官賞」を設け、企業や企業財団による優れたメセナ（芸術・文化振興による社会創造）活動の顕彰を行っております。

このたび、「This is MECENAT 2017」について、下記のとおり公募を行いますので、お知らせいたします。「This is MECENAT」に認定された取組については、翌年の「メセナアワード」で特に優れた活動として表彰されます。

1. 文化庁長官賞とは

日本国内に所在する企業及び企業財団等によって 2017 年度に実施されたメセナ（芸術・文化振興による社会創造）活動のうち、特に、国民の社会参加の機会をひらく取組や、国民の「文化力」・「創造力」向上、日本文化の海外発信に貢献した活動を顕彰します。

2. 選考

「メセナアワード 2018」選考会において選考（文化庁担当者も参加）

3. 選考ポイント

自治体、公益法人、NPO、学校や社会福祉法人等の外部の団体と連携し、国民（地域住民、子供たち等）の社会参加の機会をひらく取組や、「文化力」・「創造力」向上あるいは日本文化の海外発信に貢献する取組。

4. 本件に関するお問合せ先

公益社団法人企業メセナ協議会 広報担当

電話：03-5439-4520／FAX：03-5439-4521

E-mail：msakamoto@mecenat.or.jp

(参考) これまでの「文化庁長官賞」受賞企業・団体とその活動内容

	「文化庁長官賞」受賞企業・団体，活動名
平成15年度	財団法人常陽藝文センター 「藝文友の会」を通じた常陽銀行の社員，家族に対する文化芸術に親しむ機会の提供
平成16年度	株式会社フェリシモ 「神戸学校」の開催など
平成17年度	株式会社損害保険ジャパン アートを活かした地域活動—損保ジャパン東郷青児美術館／人形劇「稲むらの火」
平成18年度	近畿労働金庫 「エイブル・アート近畿 ひと・アート・まち」の開催
平成19年度	財団法人アサヒビール芸術文化財団 アサヒビール大山崎山荘美術館の総合的な芸術振興活動
平成20年度	財団法人ソニー音楽芸術振興会 クラシック音楽を通じた次世代育成と，若い演奏家への支援活動
平成21年度	京阪電気鉄道株式会社 中之島線なにわ橋駅「アートエリアB1」における社学・地域連携文化活動
平成22年度	TOA株式会社 音楽による次世代育成の多角的活動 —TOA Meet! Music! Concept—
平成23年度	六花亭製菓株式会社 50年にわたる月刊児童詩誌『サイロ』の発行
平成24年度	東日本電信電話株式会社 NTTインターコミュニケーション・センター [ICC] 活動
平成25年度	三菱地所株式会社 障がいのある子どもたちの絵画コンクール「キラキラっとアートコンクール」
平成26年度	トヨタ自動車株式会社 トヨタ青少年オーケストラキャンプ
平成27年度	株式会社古今伝授の間香梅 古今伝授の間の維持管理および一般公開
平成28年度	日本トランスオーシャン航空株式会社 JTA・RAC あおぞら図画コンクール

＜担当＞ 文化庁文化部芸術文化課
課長補佐 小林 正浩（内線 2824）
企画調査係長 塩見 絢子（内線 2828）
電話：03-5253-4111（代表）
03-6734-2826（直通）

「This is MECENAT 2017」募集 3/1 よりスタート 企業メセナ協議会が全国のメセナ活動を認定 — 地域を活性化する企業の取り組みを可視化 —

本件は2月28日(火)14:00、文部科学記者会・関西プレスクラブにて資料を配布しています



THIS IS
MECENAT
2017

▲メセナマーク

公益社団法人企業メセナ協議会(東京都港区芝 5-3-2、理事長:尾崎元規)は、「This is MECENAT」(以下、TIM)の認定対象活動を2017年3月1日から5月15日まで募集します。

企業メセナ(芸術・文化振興を通じた社会創造)は、各社ならではの創意工夫に富んだ活動で各地の文化を継続的に支援し、地域の多彩な魅力を培ってきました。そうした活動を「見える化」し、活性化することがTIMのねらいです。また、TIM認定活動は翌年の「メセナアワード」(後援:文化庁)選考対象となります。

2020年に向け日本が世界から注目を集める今、協議会は各地の文化プロジェクトを応援するキャンペーン「Creative Archipelago(創造列島)」(ページ下部参照)の中にTIMの認定活動を位置づけ、芸術・文化を通じた社会創造を推進します。

●「This is MECENAT」とは?

全国各地で企業などが取り組むメセナ(豊かな社会づくりを目的とした芸術・文化振興)活動を認定する制度。

●認定されると?

「これぞメセナ」と認定された活動には、シンボルである「Mマーク」を発行し、各社・団体の媒体でご使用いただけます。協議会ではウェブサイト「メセナアーカイブ」を制作することで、「メセナの今」を発信・蓄積します。

●「メセナアワード」との関係は?

TIMに認定した翌年には、特に優れた活動を「メセナアワード」(後援:文化庁)にて表彰します。「TIM2017」認定活動は、「メセナアワード2018」の選考対象となります。

◆募集期間:2017年3月1日(水)~5月15日(月)24:00

◆申し込み受付/専用ウェブサイト: <https://mecenat-mark.org/> ◆詳しくは: [募集チラシ pdf](#)

【This is MECENAT 2016 認定活動例】



小さな本 大きな夢 プロジェクト
日本出版販売[株]



アート・ミーツ・アーキテクチャー・コンペティション
[株] アーバネットコーポレーション



紀尾井ホール企画・運営
[公財]新日鉄住金文化財団

「Creative Archipelago(創造列島)」とは—2020年の先に向けて—

2020年、日本は世界からの注目を集めます。協議会では、2020年を一つの契機ととらえ、その先に続く豊かな社会を創造するため、「Creative Archipelago(創造列島)」を旗印に日本各地の独自の文化の魅力を発信し、新たな芸術活動の振興や国際的な文化交流をはかります。

*プレスリリース【2020年以降に続く文化振興による社会創造を企業メセナの新展開「Creative Archipelago(創造列島)」が目指すもの】参照

●対象

日本国内に所在する企業や企業財団、またそれらの連合体が、2017年4月1日から2018年3月31日の間に実施するメセナ(豊かな社会づくりを目的とした芸術・文化振興)活動

【ジャンル】音楽／美術／工芸／映画／映像メディア／演劇／舞踊／文学／伝統芸能／民俗芸能／建築／複合芸術／文化遺跡・歴史的建造物／ファッション／ものづくり など

【形態】公演や展覧会、アウトリーチやワークショップ等各種文化プログラムの実施／人的・物的支援、ノウハウや場所の提供、資金支援／人材育成や顕彰・コンクール事業の実施／文化施設等での企画・運営／出版物の発行 など

【活動例】地域の文化を守り育てる活動／市民が芸術・文化を楽しむ機会の提供／芸術・文化団体への資金提供／芸術・文化団体との協働 など

※営利を主たる目的とした活動、宗教活動や政治団体の普及を主たる目的とした活動は対象となりません。

●審査

3つの視点(活動の位置づけ、活動の主体性、活動の視野)を中心に、社会・地域への思いや創意工夫を凝らした点などを含めて総合的に審査

【審査委員】

原島 博 | 東京大学名誉教授 ※審査委員長

大竹文雄 | 大阪大学社会経済研究所教授

大谷能生 | 音楽家/批評家

松田法子 | 都市史・地域史研究、京都府立大学講師

馬渕明子 | 独立行政法人国立美術館理事長、国立西洋美術館長

尾崎元規 | 企業メセナ協議会理事長 ほかに1名 (五十音順・敬称略、肩書は2017年2月時点)

●手数料

認定活動1件につき30,000円(企業メセナ協議会会員は無料)

●詳細

<https://mecenat-mark.org/>

[募集チラシ pdf](#)

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

公益社団法人企業メセナ協議会 広報担当:坂本・中尾 / 認定・顕彰担当:内田・齊藤

TEL: 03-5439-4520 FAX: 03-5439-4521 E-mail: msakamoto@mecenat.or.jp

〒108-0014 東京都港区芝 5-3-2 アイセ芝ビル 8階 URL: <http://www.mecenat.or.jp/>

■公益社団法人企業メセナ協議会 <http://www.mecenat.or.jp/>

芸術・文化振興による社会創造を目的として、企業をはじめ文化に関わる団体が参加、協働する民間の公益法人。創造的で活力にあふれた社会、多様性を尊重する豊かな社会の実現に寄与すべく、企業メセナの推進を中心に、芸術・文化振興に関する調査・研究、認定・顕彰、交流、助成、発信等の事業を行う。会長：高嶋達佳([株]電通相談役)、理事長：尾崎元規(花王[株]顧問)。会員171社・団体/27名(2017年2月9日現在)。